

# 第 48 回愛知県野生生物保護実績発表大会

## ～輝く未来のいきものサポーター～ を開催しました

本県では、学校や団体が行う野生生物の保護活動実績等に係る取組発表を通して、県民の方々に野生生物に対する保護思想の普及・啓発と環境保全意識の高揚を図ることを目的に、昭和 47 年から本大会を開催しています。平成 30 年度は、以下のとおり開催しました。

### 1 開催概要

(1) 日 時

平成 30 年 8 月 2 日(木) 午前 10 時から午後 4 時まで

(2) 場 所

刈谷市産業振興センター 7 階 小ホール (刈谷市相生町 1-1-6)

(3) 発表団体

8 団体(小学校 3 校、中学校 2 校、高等学校 3 校)

(4) 参加者数

延べ 181 名

(5) 発表プログラム

別紙のとおり

(6) その他

県大会で優秀な成績を取めた団体の中から 3 団体を全国野生生物保護実績発表大会(以下、「全国大会」という)に推薦しました。

### 2 入賞団体一覧

受賞名	受賞団体名
愛知県知事賞 (3 校)	岡崎市立生平小学校※、岡崎市立東海中学校※ 愛知県立木曾川高等学校※
愛知県教育委員会賞 (2 校)	豊田市立滝脇小学校、岡崎市立河合中学校
愛知県自然観察指導員 連絡協議会賞 (1 校)	岡崎市立美合小学校
公益社団法人 愛知県獣医師会賞 (2 校)	桜丘高等学校 生物部、名古屋大谷高等学校 化学部

※：平成 30 年度 第 53 回 全国大会への推薦校

## —発表プログラム—

発表順	発表団体名	発表テーマ
10:00	開会式	
10:15	発表開始	
1 (10分)	<sup>たきわき</sup> 豊田市立滝脇小学校	私たちの愛鳥活動 知ろう！滝脇の自然 守ろう！私たちの森 広げよう！地域へ
(5分)	審査員からの質問	
2 (10分)	<sup>みあい</sup> 岡崎市立美合小学校	生田ボタルは「美合の宝」
(5分)	審査員からの質問	
3 (10分)	<sup>おいだいら</sup> 岡崎市立生平小学校	守ろう！野鳥のすむ町『生平』
(5分)	審査員からの質問	
11:00	休憩	
11:10	発表再開	
4 (10分)	<sup>かわい</sup> 岡崎市立河合中学校	河合の自然を守る 一部活動、全校生徒、地域保存会の連携を通してー
(5分)	審査員からの質問	
5 (10分)	<sup>とうかい</sup> 岡崎市立東海中学校	東海の自然を未来へ ～地域と協力して、残された自然を守り、伝える～
(5分)	審査員からの質問	
11:40	午前の部終了 << 昼休み >>	
12:50	午後の部開始	
6 (10分)	<sup>さくらがおか</sup> 桜丘高等学校 生物部	朝倉川生き物図鑑の作成を通じた生物保護
(5分)	審査員からの質問	
7 (10分)	<sup>なごやおおたに</sup> 名古屋大谷高等学校 化学部	生物多様性からみる在来種への影響
(5分)	審査員からの質問	
8 (10分)	<sup>きそがわ</sup> 愛知県立木曾川高等学校	国の天然記念物イタセンパラを地域の宝に ～私たちにできることは何か？保護活動と生息地の保全活動～
(5分)	審査員からの質問	
13:35	発表終了 休憩・会場設営	
13:50～14:00	講義（獣医師会）	
14:00～14:50	参加型環境学習プログラム（もりの学舎自然学校インタープリター）	
14:50	休憩	
15:00～15:10	審査結果の発表	
15:10～15:40	講評及び表彰式	
15:40	閉会・記念撮影	



### 3 開催状況

【小学校の発表】	
1 豊田市立滝脇小学校※	私たちの愛鳥活動 知ろう！滝脇の自然 守ろう！私たちの森 広げよう！地域へ
<p>探鳥会や愛鳥委員会での活動、愛鳥館などの校内施設を活用した「知る活動」、冬季の給餌や営巣調査などの「守る活動」、自然いきいき発表会や愛鳥リーフレットの配布、校区のツバメ営巣調査などの「広げる活動」について発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
2 岡崎市立美合小学校※	生田ボタルは「美合の宝」
<p>ゲンジボタルについてのクイズを織り交ぜながら、ゲンジボタルの人工飼育や校内ビオトープの整備、ホテルの幼虫の餌となるカワニナの飼育の難しさ、山綱川での環境調査等について発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
3 岡崎市立生平小学校※	守ろう！野鳥のすむ町『生平』
<p>野鳥の「知る活動」「守る活動」「広げる活動」を継続していく中で、野鳥に対する興味が希薄になっている現状に対し、愛鳥委員会を組織し、野鳥ギャラリーや野鳥検定、ウォッチングカード等について見直し、野鳥に興味のない児童を巻き込む取組みについて発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

※：野生生物保護モデル校



【中学校の発表】	
4	<p>岡崎市立河合中学校※</p> <p>河合の自然を守る 一部活動、全校生徒、地域保存会の連携を通してー</p> <p>ゲンジボタルの保護活動として、自然科学部が行うゲンジボタルのふ化幼虫の採取から飼育、全校生徒が行うマイホテル活動、地域保存会と行うカワニナの餌まき、生徒会が行う竹林伐採などについて、それぞれの取組を発表。</p>  
5	<p>岡崎市立東海中学校※</p> <p>東海の自然を未来へ ～地域と協力して、残された自然を守り、伝える～</p> <p>カワバタモロコの保護・繁殖活動や山綱川を中心とした水質・水生生物調査、北山湿地の保全活動、広報誌「NATURE OF TOKAI」の発行等について、それぞれの取組みを発表。</p>  

※：野生生物保護モデル校

【高等学校の発表】	
6	<p>さくらがおか 桜丘高等学校 生物部</p> <p>朝倉川生き物図鑑の作成を通じた生物保護</p> <p>地域を流れる朝倉川の生物調査を実施し、調査結果を基にした「朝倉川生き物図鑑」（リーフレット）を作成。調査で見つかった生物についてやリーフレットを使った啓蒙活動、韓国での活動発表等について発表。</p>  



【高等学校の発表】

7	なごやおおたに 名古屋大谷高等学校 化学部	生物多様性からみる在来種への影響
<p>イシガメの保護・繁殖、山崎川での生物環境調査等について、その結果を取りまとめて発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
8	きそがわ 愛知県立木曾川高等学校	国の天然記念物イタセンパラを地域の宝に ～私たちにできることは何か？保護活動と生息地の保全活動～
<p>イタセンパラの調査・研究・学習活動やワンドの保全活動に加え、イタセンパラの知名度を高め、保護活動を推進するための校内飼育・展示、アンケート調査や「イタセンパラかるた」の制作などの普及啓発活動、木曾川パトロールの活動状況について発表。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

【講義・参加型環境学習プログラム】

公益社団法人 愛知県獣医師会 吉村さん  
「生物多様性を考えてみよう」



もりの学舎インタープリター 水谷さん、木下さん  
「みんなでつなげよう！」



#### 4 各賞の受賞状況

—愛知県知事賞—



—愛知県教育委員会賞—



—愛知県自然観察指導員連絡協議会賞—



—愛知県獣医師会賞—



#### 5 おわりに

—全体集合写真—



本県では、平成31年度も、本大会の開催を予定しています。野生生物の保護活動・生物多様性保全活動などを行う学校・団体の皆様の御参加をお待ちしています。